

浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

「本願寺吉崎別院蓮如忌」

慈光照護のもと、門信徒のみなさまには
愈々ご清祥にてお念仏ご相続のこと慶賀に
存じ上げます。

4月に月参りをさせていただいた門信徒
さまのお家では、読経の後に『吉崎建立章』
の御文章を拝読させていただいております。
今年も蓮如忌の季節が巡ってきました。吉
崎別院は昨年の台風、今年の大雪でたいへん
な被害を被り、修理のめども立っていない状
況ですが、蓮如
忌は例年通り
厳修されます。
蓮如上人は吉
崎の地におい
て朝夕の勤行
に『正信偈』を
制定され、数多
くの御文章（お
手紙）をお書き
になりました。



これは日本最古の通信教育とも言われてい
ます。蓮如上人がお出ましくなさらなかったら、今日の浄土真宗はなかったかもしれま
せん。先日あるご門徒さんから「小さいとき
に下野から船に乗って吉崎にお参りしまし
た」とお聞きしてびっくりしました。昔は船
でお参りしたとは聞いたことがありました
が、昭和になつてからも、それも三国町下野
からも船が出ていたとは。さぞかしたくさ
んのお参りがあつたことでしょう。みなさ
まどうぞお誘い合わせお参りください。
観光がてらでも結構です。屋台や地元のお
店なども出店しています。

期日 4月27日～5月1日

時間 午前10時・午後2時

※住職は27日に出勤いたします。

「花まつりにご協力ください」

三国町仏教会（一の部～四の部までの旧町
内の宗派を超えた寺院24ヶ寺でつくる団体）
主催の花まつりが開催されます。子供さん
のいらつしやるお家はぜひ子供さんとご一
緒にお参りください。私（住職）が紙芝居を
やります。ビンゴゲームもあり、おみやげに
お菓子やオリジナル花まつりパンもありま
す。午後からは大人向けの講演会がありま
す。ご講師は住職が教員時代にご一緒に勤
務させていただいたこともある牧野豊丸先

生です。個人的にも楽しみです。また、この
花まつりの運営資金を広くみなさまからご
懇志というかたちでお願いしております。
ご賛同いただけます方は住職までご連絡く
ださい。一口千円となっております。

期日 5月6日（日）

場所 上台 智敬寺
ちきょうじ

三国町の門信徒のみなさまにはチラシを
同封させていただきました。お誘い合わせ
お参りください。

「永代経の日程が決定しました」

詳しくは次号の寺報に御膳米の袋などを
入れてお知らせしたいと思いますが、日程が
決まっておりますのでお知らせいたします。
今年の当山の永代経法要は

期日 6月18日（月） 14時・19時

講師 奥田順誓師

になりました。みなさんどうぞ今年のカレ
ンダーに書き込んでくださいね。

「結婚式を執り行います！」

一昨年の4月に、当山にも何度も布教に来
てくださったている福井の崇敬寺の瓜生先生
の結婚式を住職が執り行つたのはすでに寺
報でもお知らせしましたが、なんと！瓜生先
生の結婚式にも出席していた勝山の明覚寺

のご住職で7年前の彼岸会の布教に来てくださった伊藤貴彦先生がこのたびめでたくご結婚の運びとなり、ご本人から頼まれて、結婚式をやらせていただくことになりました。今週末の28日です。たいへん緊張しますがしつかり頑張つて務めたいと思っております。うまくいきますようにみなさん応援してくださいね。

「ご寄付有り難うございます」

ご門徒さまには護持会費のお願いの文書にも書かせていただきましたが、このたびの大雪の被害にご門徒さまよりたくさんのご寄付を頂戴しました。



護持会に入金してお寺の護持運営のために大切に使用させていただきますと思っております。また、三国のご門徒さまお二人から、立派な輪島塗の稲忠の机(写真の黒い机)と、光月の浮月挽の香盒(写真の右側の大きい方。小さいのは住職が以前から使っているもの)をご寄付いただきました。貴重なものを有り難うございました。

大切に使用させていただきたいと思っております。

「彼岸会が厳修されました」

去る3月23日に当山の彼岸会を厳修いたしました。お参りくださったみなさま、お蠟燭代を頂戴したみなさま、どうも有り難うございました。今年は一昨年にも来ていただいた、越前市の徳泉寺のご住職の藤下晃厳先生に来ていただきました。信長・秀吉・家康の性格を現した有名な歌を題材に、アメリカと北朝鮮の話などを交えて、『無我』などの難しい話を蓮如上人の『理をみて情をおる』お



藤下先生のお話を聴聞するみなさん

話を通してわかりやすくお念仏の話をしてくださいました。また、ListenとHearの違いをお話しくださり、たいへん興味深く聞かせていただきました。Listenは注意深く聴く、音楽を聴くなどで使い、Hearは聞こえてくるということなのだそうです。仏教のお話を聴聞するということを、親鸞聖人は『聴』を『ゆるされてきく』、『聞』を『信じてきく』と表されているそうです。それぞれに大切な意味があるということを改めて教えていただきました。

「護持会費のお願い」

ご門徒のみなさまには、今年もまた西光寺護持会の会費のお願いの文書を同封させていただきました。大切に使用していただきたいと思っております。今年は大雪の修繕のために相当額の支出を予算に計上しております。おかげさまでお寺としてかけていました保険も出るようですので、そちらの方はまた護持会費に入金させていただきます。きちんと収支報告をさせていただきます。どうかよろしくお願いたします。

住職携帯 090-8697-7602
メール soichiro4989@gmail.com
ブログ 西光寺で最高時！